



玄関前の  
クスノキ

# 乙島っ子

令和5年度 NO. 12

令和5年 7月10日 倉敷市立乙島小学校

## 「受け入れ、できることを見つけて生きる」生き方

教育講演会での井上全悠<sup>まさちか</sup>氏のお話からいただいた「生き方」に、「受け入れる」「できることを見つけて取り組む」がありました。その生き方は、「自然」を受け入れるしかない「山の学習」にまさに当てはまると考え、解説します。



自然の家 所長さまより



「聴く」姿勢に注目！



自然採火

「協力」の力で驚くほど早く点く

「山の学習」は、6月13日・14日の二日間、新しくなった倉敷市自然の家で4年と6年の児童が行いました。同行した筆者は、「自律性」「協調性」などの「非認知能力」の素晴らしい育ちを感じずにはいられませんでした。



二日間の学びのシンボル



「自然の掟に従え…」ってか？



オリエンテーリング

課題解決の力と協調性

宿泊は冷房付きでしたが、それ以外では、児童は、自然の「なり」に従い、「自律性」や「協調性」を発揮し、「受け入れ、できることを見つけて生きる」生き方を見事体現し、貴重な「生き方」を、また一つ習得しました。これら、「がまんすること」「前向きに取り組むこと」などは、まちががなく日常に転用されていくことが期待されます。



宿泊室

チョー新しい！



チョー解放感！



キャンプファイヤー

「火」は「こころ」のシンボル



暗夜行路

先頭列の一直線に注目！



おうちの人の、ごめんなさい

泥んこは自然の学びの勲章



友情奉仕

めっか 滅火

「火」とともに  
学びを終える